

2021 年度事業計画

1. 研究発表会・セミナー・公開講演会等の開催

(1) 研究発表会

- 1) 本部:第 73 回大会を開催する。 5 月 28～30 日、神戸女子大学*1

*1:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン開催とする。

- 2) 支部:研究発表会、卒業論文・修士論文発表会等を開催する。

東北・北海道支部	9 月 11 日*1
関東支部	2 月中旬～下旬
中部支部	9 月 4 日、2 月中旬
関西支部	10 月中旬*2
中国・四国支部	10 月 3 日
九州支部	10 月 16 日*1

*1:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン開催とする。

*2:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、誌上開催とする。

- 3) 部会:研究発表会を開催する。

家政学原論部会	8 月 21・22 日*1
生活経営学部会	8 月下旬
家族関係学部会	10 月 10 日
食文化研究部会	月例会 8 回、研究大会 11 月
服飾史・服飾美学部会	10 月、3 月

*1:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン開催とする。

(2) セミナー

- 1) 本部:第 5 回家政学夏季セミナーを開催する。 9 月 13 日(月)、オンライン開催とする。

- 2) 部会:

家政学原論部会	8 月 21・22 日*1
被服材料学部会	8 月 22 日*1
被服構成学部会	8 月中旬*1
被服衛生学部会	8 月 30・31 日*1
被服心理学部会	8 月下旬*1、2 月下旬
色彩・意匠学部会	8 月 26・27 日、2 月下旬

*1:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン開催とする。

(3) 公開講演会・シンポジウム等

- 1) 本部:第 73 回大会時に開催する。(5 月 29・30 日) *1

基調講演・シンポジウム「ポストコロナ時代の新しい生活」、教育講演、シンポジウム、国際交流委員会・若手の会共催セミナー、家庭生活アドバイザー認定証交付式、東日本大震災生活研究プロジェクト活動報告会、スポンサーズセミナー等

*1:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン開催とする。

- 2) 支部:公開講演会を開催する。

東北・北海道支部	9 月 11 日
関東支部	4 月 24 日*1、9 月*1
中部支部	9 月 4 日
関西支部	10 月中旬*1
中国・四国支部	10 月 2 日
九州支部	10 月 16 日*1

*1:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン開催を検討。

- 3) 部会:公開講演会を開催する。

家政学原論部会	8 月 21・22 日*1
生活経営学部会	8 月下旬
家族関係学部会	10 月 9 日
食文化研究部会	11 月
被服構成学部会	2 月下旬～3 月上旬*1
被服衛生学部会	11 月下旬～3 月上旬*1
色彩・意匠学部会	8 月 26 日、2 月下旬
服飾史・服飾美学部会	10 月、3 月
家政教育部会	8 月下旬

*1:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン開催とする。

大会企画を開催する。

家政学原論部会	5月30日*1
被服整理学部会	5月30日*1
服飾史・服飾美学部会	5月30日*1
住居学部会	5月30日*1

*1:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン開催とする。

- 4) 若手の会: ①第73回大会(オンライン開催)時に国際交流委員会との共催でシンポジウムを開催する。
②若手の会で学術交流セミナー(12月未定)を開催する。

2. 学会誌・その他の図書の刊行

(1) 本部

- 1) 学会誌: 「日本家政学会誌」72巻4号～12号及び73巻1号～3号(12回)を各2,500部発行するとともにJ-STAGE上で公開する。
- 2) 大会要旨集: 第73回大会研究発表要旨集を5月に900部発行するとともに、J-STAGE上で公開する。
- 3) セミナー要旨集: 第5回家政学夏季セミナー講演要旨集を8月に150部発行する。

(2) 支部: 以下の支部が要旨集を刊行する。

東北・北海道支部	「2021年度第63回研究発表会要旨集」
関東支部	「第24回家政学関連卒業論文・修士論文発表会要旨集」
中部支部	「第65回(2021年度)大会要旨集」 「第22回家政学関連院生・学生研究発表会要旨集」
関西支部	「2021(令和3)年度研究発表会要旨集」
中国・四国支部	「第67回(2021)研究発表会・研究発表要旨集」
九州支部	「第66回(2021年度)研究発表要旨集」

(3) 部会: 以下の部会が部会誌・研究誌、セミナー要旨集等を刊行する。

家政学原論部会	「家政学原論研究」No.55(J-STAGE上に公開) 「家政学原論部会夏期セミナー発表要旨集」
生活経営学部会	「生活経営学研究」 「生活経営学部会夏期セミナー報告要旨集」
家族関係学部会	「家族関係学」(機関誌発行とJ-STAGE公開) 「家族関係学セミナー 公開シンポジウム・自由報告要旨集」 「家族関係学部会ニュースレター」 「家族関係学部会メールマガジン」
児童学部会	「児童学研究」
食品組織部会	「食品組織部会会報」
食文化研究部会	「会誌食文化研究」
被服材料学部会	「被服材料学部会部会報」 「被服材料学部会夏季セミナー要旨集」
被服構成学部会	「被服構成学部会誌」
被服衛生学部会	「被服衛生学」 「被服衛生学部会セミナー要旨集」 「被服衛生学部会公開講座要旨集」
被服心理学部会	「被服心理学部会夏季セミナー要旨集」 「被服心理学部会春季セミナー要旨集」
色彩・意匠学部会	「色彩・意匠学部会会報」 「色彩・意匠学部会夏季公開セミナー要旨集」 「色彩・意匠学部会春季公開セミナー要旨集」
服飾史・服飾美学部会	「服飾史・服飾美学部会報」
家政教育部会	「家政教育部会ニュースレター」

3. 研究及び調査の実施

- (1) 本部: 東日本大震災生活研究プロジェクトでは、所期の計画の最終年度に当たり、成果の取りまとめを行う。
- (2) 支部: 中部支部において若手の会勉強会、講習会・交流会を実施する。
- (3) 部会: 研究会、調査等を実施する。

家政学原論部会	食文化研究部会
被服構成学部会	色彩・意匠学部会

服飾史・服飾美学部会	住居学部会
家政教育部会	

4. 研究の奨励及び研究業績の表彰

(1)本部

- 1)2021 年度日本家政学会賞(学会賞、奨励賞、功労賞)として表彰する。
- 2)活動助成として支部・部会等の企画に助成をする。
- 3)支部活動活性化サポートとして支部の企画に助成をする。
- 4)第 73 回大会活性化のための部会企画に助成をする。
- 5)大会時に、「若手研究者ポスター賞」の表彰事業を行う。

(2)支部

1)東北・北海道支部:

- ①若手研究者に研究助成金を支給する。
- ②研究発表会において学生の優秀な口頭発表を表彰する。

2)関東支部:

- ①家政学関連卒業論文・修士論文発表会を行う。
- ②若手の会の活動企画に助成する。

3)中部支部:

- ①若手の会の活動に奨励金を支給する。
- ②日本家政学会誌に優れた論文が掲載された若手研究者に中部支部論文奨励賞を授与する。
- ③優れた若手支部大会発表者に中部支部大会発表奨励賞を授与する。
- ④優れた家政学関連院生・学生研究発表会発表者に中部支部院生・学生発表奨励賞を授与する。

4)関西支部:

- ①若手研究者に若手優秀発表賞を授与する。

5)中国・四国支部:

- ①若手研究者に支部賞を授与する。

6)九州支部:

- ①若手研究者に支部賞を授与する。
- ②高校生による家政学研究発表会を開催し感謝状を授与する。

(3)部会

- 1)家政学原論部会:常見研究奨励賞、亀高学術出版賞を授与する。各地区に研究活動費を補助する。
- 2)生活経営学部会:研究会、各地区会、若手の会に、研究活動費を補助する。
- 3)食文化研究部会:石川松太郎食文化研究奨励賞を授与する。
- 4)被服構成学部会:全国中学生創造ものづくり教育フェアで被服構成学部会賞及び奨励賞を授与する。

5. 家庭生活アドバイザー資格認定事業

- 1)家庭生活アドバイザー資格認定規程に基づき、家庭生活アドバイザー資格認定事業を行う。
- 2)家庭生活アドバイザー資格取得者対象の更新講習会や活動報告会を行う。
- 3)自治体や各種団体との連携をおこない、家庭生活に関する一般の人達向けの講座を開催する
- 4)家庭生活アドバイザーの資格認定対象の拡大の検討と広報のためのパンフレットを作成する。

6. 内外の関連学協会等との連携及び協力

(1) 本部

- 1)国際交流委員会:国際家政学会(IFHE)・アジア地区家政学会(ARAHE)の組織や大会に関する広報、IFHE との連携活動(年次理事会への国際担当特別委員の派遣、国際家政学会日本連絡会の活動、IFHE 会費代行サービスの実施)、ARAHE との連携活動、メルマガ、国際交流委員会 HP での情報発信等の活動を行う。
- 2)関連学会との交流:日本学術会議健康・生活科学委員会家政学分会及び関連学会と連携して、生活科学系コンソーシアムへの

活動を推進する。

3)学協会関係:生活科学系コンソーシアムのメンバーとして、(一社)日本調理科学会、(一社)日本繊維製品消費科学会、日本家庭科教育学会他の関連学協会との事業の共催、情報の交換等を行う。

4)公益信託家政学研究助成基金の研究助成を若手学会員に広報し、応募を促す。

7. その他の目的を達成するために必要な事業

(1)総務委員会:会員数の拡大について、会員サービスの充実と併せ、本部、支部、部会の諸事業との連携により取り組む。

(2)財務委員会:家政学の活性化と学会財政の健全化を図る。

(3)企画・広報委員会:学会の活性化と広報の充実化に取り組む。

(4)情報管理委員会:

1)ホームページの安定した維持管理、運営を行うとともに、掲載内容の充実を図る。

2)ホームページの更新は毎月2回とする。

3)メールマガジン配信の依頼記事は迅速な配信に努める。

(5)編集委員会:投稿数増加や学会誌の電子ジャーナルの充実化に取り組む。

(6)刊行委員会:住居学部会編纂による「住まいの百科事典」を刊行するとともに、新規の刊行に向けた準備を進める。

8. 本部、支部及び部会の総会等の開催

(1)総会

1)本部:2021年度代議員総会、5月29日、オンライン開催(神戸女子大学)

2)支部:通常総会開催

東北・北海道支部*1	関東支部*2	中部支部
関西支部*3	中国・四国支部	九州支部*2

*1:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面により開催する。

*2:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Web会議とする。

*3:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、メール審議とする。

3)部会:通常総会開催

家政学原論部会*3	生活経営学部会	家族関係学部会
児童学部会*1	食品組織部会	食文化研究部会
被服材料学部会*1	被服整理学部会*1	被服構成学部会*2
被服衛生学部会*1	被服心理学部会*3	色彩・意匠学部会*3
服飾史・服飾美学部会*3	住居学部会	家政教育部会*2

*1:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、メール審議とする。

*2:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Web会議とする。

*3:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン及び書面による開催とする。

(2)理事会、役員会等の開催

1)本部:理事会4回、会長副会長会8回

2)支部:

東北・北海道支部	支部役員会3回
関東支部	支部役員会5回
中部支部	支部役員会3回、支部役員連絡会2回
関西支部	支部役員会5回
中国・四国支部	支部常任幹事会1回、支部機関幹事会1回
九州支部	支部役員会3回

3)部会:

家政学原論部会	常任委員会5回、新旧役員会1回
生活経営学部会	常任委員会7回、部会役員会1回
家族関係学部会	2回
児童学部会	2回
食品組織部会	1回
食文化研究部会	10回

被服材料学部会	1 回
被服整理学部会	1 回
被服構成学部会	3 回
被服衛生学部会	3 回(Web 会議)
被服心理学部会	3 回
色彩・意匠学部会	3 回
服飾史・服飾美学部会	3 回
住居学部会	1 回
家政教育部会	2 回(Web 会議)

4) 若手の会:幹事会 1 回

(3) 各種委員会の開催

1) 本部:

役員選挙管理委員会	4 回
財務委員会	1 回
企画・広報委員会	1 回
国際交流委員会	2 回
編集委員会	4 回
研究発表審査委員会	1 回
刊行委員会	1 回
学会賞選考委員会	2 回
功労賞推薦委員会	1 回
名誉会員審査委員会	2 回
家政学夏季セミナー実行委員会	3 回
家庭生活アドバイザー資格認定委員会	6 回

2) 支部:

東北・北海道支部	支部若手研究助成選考委員会 2 回、支部学生表彰選考委員会 1 回
関東支部	若手の会幹事会 4 回
中部支部	若手の会役員会 2 回、中部支部奨励賞選考委員会 3 回
関西支部	選挙管理委員会 2 回
中国・四国支部	支部賞選考委員会 2 回
九州支部	支部賞選考委員会 2 回

3) 部会:

家政学原論部会	編集委員会 5 回、選挙管理委員会 2 回、常見研究奨励賞選考委員会、亀高学術出版賞選考委員会他 4 回
家族関係学部会	セミナー実行委員会他 10 回
児童学部会	編集委員会 5 回
食品組織部会	セミナー検討委員会 1 回
食文化研究部会	会誌編集委員会 4 回、オンライン検討委員会 2 回、奨励賞選考委員会 2 回、「コロナ禍における食生活(仮)」企画委員会 4 回、選挙管理委員会 3 回
被服材料学部会	夏季セミナー実行委員会他 3 回
被服整理学部会	講演会実行委員会他 3 回
被服構成学部会	セミナー委員会 2 回
被服衛生学部会	セミナー実行委員会 3 回
被服心理学部会	セミナー実行委員会他 3 回
色彩・意匠学部会	セミナー実行委員会他 3 回
服飾史・服飾美学部会	企画委員会他 3 回
住居学部会	編集委員会等随時メール審議
家政教育部会	セミナー実行委員会他 3 回(Web 会議)